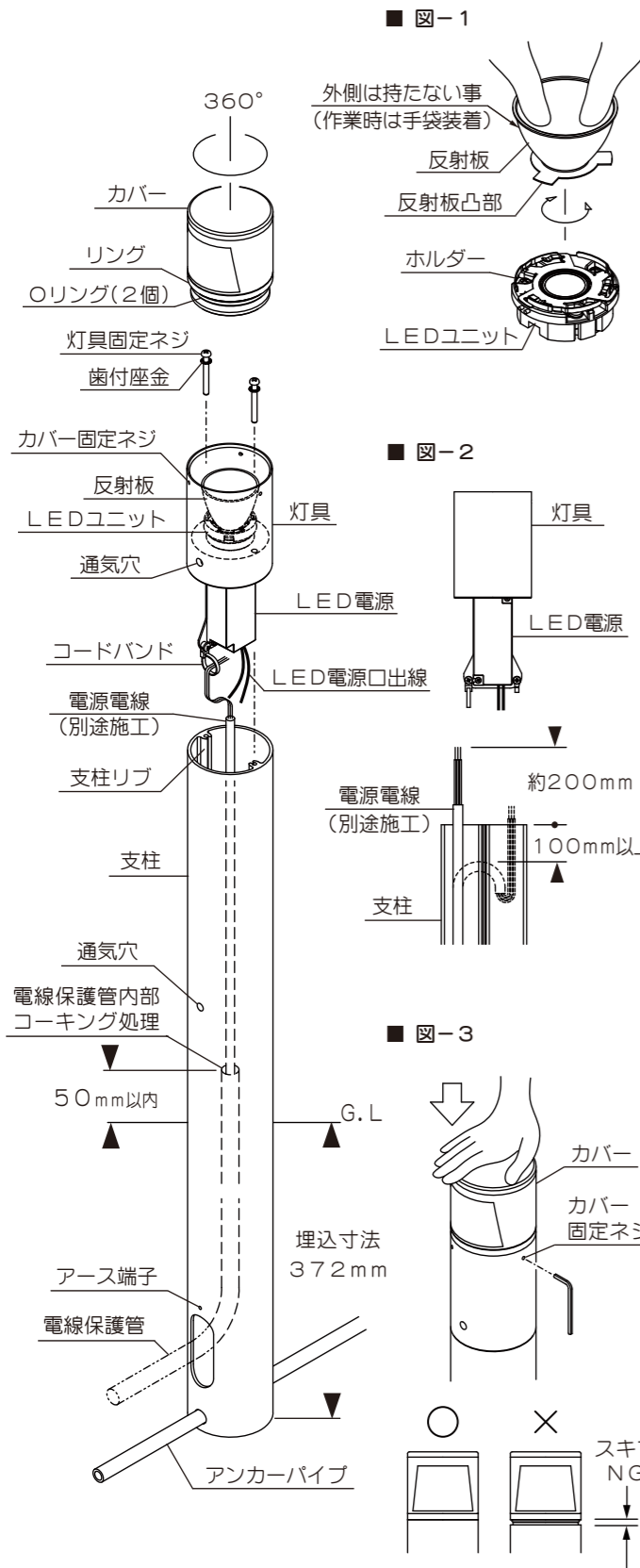


部品名称

取付方法



1. 支柱に電源電線を通しておいてください。
 ・電源電線は3心を使用し、電線保護管等で保護してください。
 ・電線保護管は呼び16（外形φ21）まで使用可。
 ・支柱内への引込線は、CV電線または2PNCTクロロレンキャブタイヤケーブル2.0sq以下のものをご使用ください。
2. 支柱を埋め込みます。
 アンカーパイプを支柱に通し、支柱下面から372mm（埋込寸法）支柱を埋め込んでください。
 ・埋め込み部分は必ずコンクリートで確実に固定してください。
 ・通気穴はふさいだり、G.Lラインより埋め込まないでください。器具内の湿気により絶縁不良や感電の原因となります。
 ・電線保護管はG.Lラインより上、約50mm以内にしてください。

3. 電源電線とLED電源口出線を結線してください。結線後は電源電線をコードバンドでしっかりと固定してください。
 必ずD種接地工事（第3種接地工事）を行なってください。
 ・結線部は自己融着テープ・絶縁テープで確実に絶縁・防水処理を行なってください。
 ・電源電線は図-2のように支柱上部に約200mm出しておき、結線後はLED電源が入るように支柱上部から図のように100mm以上内部に収納してください。収納スペースが不十分ですと、故障の原因となります。

4. 灯具を支柱上部から支柱の通気穴と灯具通気穴位置を合わせ、灯具をセットし、灯具固定ネジで固定してください。
 ・灯具セット時、器具内配線を灯具と支柱の間にはさまないようにご注意ください。
 ※灯具固定ネジと灯具の間に必ず歯付座金を取り付けてください。

5. 反射板をセットします。反射板凸部とLEDホルダー凹位置を合わせ、反射板をセットし、右方向にパチッと固定される所まで確実に回してください。（図-1）

6. カバーを灯具にセットします。照射方向を決定したら、カバー固定ネジ（3ヶ所）を締め付け、カバーを確実に固定してください。カバー固定ネジを締め付けた状態でカバーを回転させないでください。破損の原因となります。
 注)カバーを取り付ける際、上から押さえながらカバー固定ネジを締め付けてください。灯具とカバーにスキマがある取付けはNGです。スキマが開かないよう確実に取り付けてください。（図-3）

- 反射板の取付・取り外し方法（図-1）
 反射板の凸部3ヶ所をLEDユニットについているホルダーに引っ掛けて取付・取り外してください。
 注)反射板は図のように内面を指で押さえながら回してください。外側を持つとケガのおそれがあります。
 ※反射板取付・取り外しの際は必ず手袋をつけて行ってください。

施工時のご注意

- ・器具および部品を改造しないでください。
- ・LEDは色合いや明るさに多少のバラつきがあります。
- ・支柱内部は水がたまりやすいので支柱内部の排水処理を行なってください。
- ・屋外用器具です。浴室などの湿気の多い場所や振動のある場所、たえず冠水する、くぼ地や海岸隣接地帯。塩素を使用する屋内プールなどでは使用しないでください。
- ・器具にもたれたり、衝撃を与えないでください。支柱転倒、破損の原因となります。
- ・器具内に多少の結露が予想されます。定期的なメンテナンスを行なって、結露等の湿気は取り除いてください。
- ・本器具は支柱径が小さいため、電気関連法規に準拠した範囲で極力細いケーブルを使用願います。支柱内への引込線はCV電線または2PNCTクロロレンキャブタイヤケーブル2.0sq以下の電線をご使用ください。
- ・調光（明るさの調節）はできません。

定格表

カタログ番号	色	型番	使用電圧 周波数	入力電流	消費電力	適合ランプ	質量
H-281	B S	60HH-69B0-1	B S 100V-200V 50/60Hz	100V:0.12A 200V:0.07A	12.5W	XICATO社製 LED 9.5W×1 (白色・4000K)	3.1kg
H-282	B S	60HH-70B1-1	B S			XICATO社製 LED 9.5W×1 (電球色・3000K)	

※本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。 2309D

取扱説明書

お客様へ

このたびは、YAMAGIWAの照明器具をお買上げくださり誠にありがとうございます。ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。必ず保管してください。



目次

1ページ	: 照明器具取付（施工）についての安全上のご注意
2ページ	: 照明器具ご使用についての安全上のご注意
3ページ	: 保守とお手入れ、アフターサービスのお問合せ
4ページ	: 部品名称、取付方法、定格表

保管用
取説No. 60H049A4

ご不明な点がございましたら
販売店にご相談ください。

照明器具取付（施工）についての安全上のご注意

警告



火災のおそれがあります

- ◇電気工事は電気設備技術基準にしたがって確실히行ってください。
- ◇電源接続の際は取扱説明書の取付方法にしたがって確실히行ってください。

落下・転倒によるけがのおそれがあります

- ◇取付けは取扱説明書の取付方法にしたがって確실히行ってください。
- ◇埋設器具の取付けは取付部の強度を確認し、質量・風圧力に耐えられるように確실히行ってください。強度が不足している場合は補強工事をしてから取付けてください。

感電のおそれがあります

- ◇アース工に必要な器具は電気設備技術基準にしたがって確실히行ってください。
- ◇工事が完了するまでは必ず電源を切っておいてください。



火災のおそれがあります

- ◇器具に表示されている以外のランプを取付けしないでください。

注意




- ◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ◇この器具は屋外用器具ですが、風呂場等の湿気の多い場所では使用できません。感電・火災の原因となります。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
- ◇調光器に対応していない器具は、調光器を使用しないでください。火災の原因となります。
- ◇取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。
 器具転倒・落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇グローブ、セードの着脱は両手で静かに扱い、取付けは確실히行ってください。落下によるけがの原因となります。
- ◇振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。不点灯、ランプ短寿命、転倒の原因となることがあります。

お願い

電気工事店様へ
工事が終わりましたらこの取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

照明器具ご使用についての安全上のご注意

⚠ 警告

	<p>火災のおそれがあります</p> <p>◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。又揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。</p> <p>◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。</p>
	<p>感電・火災のおそれがあります</p> <p>◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。</p> <p>◇器具及び部品の改造をしないでください。</p>
	<p>感電・火災のおそれがあります</p> <p>◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。</p>
	<p>感電のおそれがあります</p> <p>◇器具のお手入れの際には必ず電源を切ってください。</p>

⚠ 注意

- ◇照明器具には寿命があります。設置後およそ8～10年経過しますと外観に異常が無くとも内部の劣化は進行しています。3～5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換ください。（使用条件、使用環境で異なりますが、一般に照明器具の寿命の目安は10年です。）
- ◇周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は**寿命が短く**なります。
- ◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を、回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。**器具落下によるけがの原因**となることがあります。
- ◇グローブ、セードの着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。**落下によるけがの原因**となります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。
 - ・器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。

お願い

- ・ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には、両手で静かに行ってください。
- ・点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。やけどをする場合があります。
- ・器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、保管しておいてください。

保守とお手入れについて

- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
 - ・スイッチが入っているか？
 - ・ランプが切れていないか？
- 器具に殺虫剤をかけたり、シンナーやベンジンなどの揮発性のあるもので拭いたりしないでください。変質・変色の原因になります。
- 器具がよごれた場合は水で湿らせたやわらかい布をよくしぼって拭いてください。金属みがき・サンドペーパー等は器具をいためます。
- ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には、両手で静かに行ってください。
- お手入れの際には必ず電源を切ってください。感電の危険があります。異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。
- 明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。



アフターサービスのお問合せ



商品に関するご相談及びお問合せは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売店・工事店へご連絡ください。部品についてのお問合せは「部品名称」のイラストをご参照ください。

お客様相談窓口

弊社ホームページのお問合せフォームよりご相談ください。

<https://www.yamagiwa.co.jp/contact/>

※ お電話によるお問合せは承っておりません。

